

卓球

中国スーパーリーグがやってくる

中国では「超級」と呼ばれる卓球の最高峰リーグ。福原愛選手も出場
世界一のプレーを「きびじアリーナ」で8月20日(土)観戦できます。



中国スーパーリーグに参戦している福原愛選手

史上初！歴史的な試合

卓球が国技の中国。その中国で最高峰のリーグがスーパーリーグです。中国では日本のプロ野球ほどの人気があり、そのレベルも世界のトップクラスを誇ります。五輪メダリストや世界チャンピオンがそれぞれのクラブチームに所属し、12チームがホーム・アンド・アウェイで6月から12月まで合計22試合を戦っています。今回このスーパーリーグが、史上初めて中国を離れ、日本で、しかも総社市の「きびじアリーナ」で開催されることになりました。

福原愛選手も出場

このスーパーリーグに日本から参戦しているのが、おなじみの福原愛選手。遼寧本鋼チームに所属し、世界の強豪を相手に中国国内を転戦しています。福原選手は昨年11月にも「晴れの国おかやま国体」のリハースル大会として開催された「全日本卓球選手権大会(団体の部)」に青森山田高校の選手として出場。きびじアリーナで熱いプレーを披露してくれました。あれか

ら約1年、一回りも二回りも成長した福原選手のプレーが再び観戦できます。

さあ、応援に行こう！

今回対戦するのは、遼寧本鋼チームと河南報業チーム。福原選手の所属する遼寧本鋼チームのホームゲームとして開催されます。世界最高レベルの試合を見る絶好の機会です。ぜひご観戦ください。

日時 8月20日(土)、午後3時から開
会式、午後4時から試合開始(午後7
時終了予定)

場所 市スポーツセンター体育館
(きびじアリーナ)

入場料 「前売り」1階指定席30
00円、2階指定席10000円 「当
日」立見席500円

その他 ①会場内は土足厳禁のため
スリッパなどをご持参ください ②
駐車場に限りがありますので、自動車
でのご来場はお控えください ③会場
内は大変混み合い、室温が上がること
が予想されます。高齢者や体調のすぐ
れない方は、ご注意ください

**チケット購入など大会に関する問
い合わせ** 岡山県卓球協会(〒704
1-8122 岡山市西大寺新地115-1
1 ☎086-040611、FAX08
6-041811)

障害児

障害児の自立を支援

知的障害児通園施設総社はばたき園で、児童デイサービス事業が始まりました。

知的障害児通園施設総社はばたき園で、児童デイサービス事業が始まりました。子供たちの発達状況に応じて、基本的な日常生活の習慣などが身に付けられるよう指導・援助が行われます。また、家族からの相談にも応じながら児童の自立を目指します。7月1日(金)に行われた開所式では、高階重行施設長ら関係者によって看板が設置され、事業を行う部屋には、「ばたき」という愛称が付けられました。これに

は、焦らずにばたきと一人歩きができるように、という意味が込められています。サービスは、保育園や幼稚園に通いながらでも利用できます。

主なサービス内容

排せつ 児童の状況に応じて適切な排せつ指導を行います。また保護者とともに援助方法を考えます
健康管理 常時職員が観察、疾病予防、健康管理を行います
療育内容 基本的な生活習慣を習得し、自立できるように療育します。小さな集団生活の中で、友達とかわる楽しさを身に付け、安定した生活を送れるよう援助します。また保護者への支援も行います

個別相談 家族などからの相談に応じます
送迎サービス 車による送迎を行います

利用日・利用時間・定員 下の表のとおり

その他 サービスを利用するためには、支援費の受給者証が必要です。社

●サービスの利用日・利用時間・定員

利用日	利用時間		定員
月・水・木・金の週4日間	午前の部	9:00~12:00	5人
	午後の部	13:00~16:00	5人

会福祉課福祉障害係で申請を行ってください。また、サービスの内容や利用料、手続の方法など詳しいことは、総社はばたき園児童デイサービス事業所へお問い合わせください。
相談・問い合わせ 総社はばたき園児童デイサービス事業所(☎02384)、社会福祉課福祉障害係(☎028269)

救急件数が増加

平成17年上半期 火災と救急の概要

総社圏域(総社市・旧真備町)の平成17年上半期の火災・救急の概要をお知らせします。
火災件数は27件で昨年同期と比べ3件の増加となっています。火災種別で見ると、建物火災21件、林野火災1件、車両火災4件、その他火災1件で、林野火災は昨年同期に比べ2件減少していますが、建物火災は4件増加し、車両火災も4件増加しています。市町別火災件数は、総社市22件、旧真備町5件となっています。
救急件数は1420件で昨年同期と比べ109件の増加となっています。増加したのは、急性体調が悪くなったなどの急病、病院から病院へ患者を搬送する転院搬送、転倒してケガをするなどの一般負傷です。中でも高齢者の救急搬送が増加傾向にあります。日頃から安全と健康には十分注意をしてください。

問い合わせ 消防署業務係(☎028346)

消防